

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	山浦民謡 ナンバ踊り 継承事業
事業主体 (連絡先)	山浦民謡踊り保存連盟 長野県茅野市米沢 4869 吉田吟星
事業区分	教育文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	865,580円 (うち支援金: 643,000円)

事業内容

- ★かんでん蔵で4日間踊りの講習会を行いました。
- ★8月1・2日かんでん蔵広場にて、やぐらの上での生演奏で保存連盟や一般の方々と楽しく踊りました。
- ★原村自然文化園にて、ちょうちんの灯りの下で踊りました。観光客も大勢参加していただき盛り上がりました。
- ★チラシ・ポスターを富士見から松本までの駅に貼りました。
- ★米沢小学校・玉川小学校・長峰中学校に山浦踊りの参加のお願いに行きました。
- ★玉川の穴山・山田地区へ参加のお願いに行きました。



【かんでん蔵広場にて】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎

- ① かんでん蔵というイベント広場で開催したので、若者や子供も集まり、一緒に踊りの輪に加わり楽しんでくれたことにより興味を持ってくれました。
- ② 地元の人達が関心を持ち守っていこうと応援し参加してくれたことは伝承普及になりました。
ちょうちんの灯りの下でやぐらを囲んで生演奏・生唄での山浦踊りはめったにない事なので観光客はもとより地元の人まで踊りに参加してくれて普及になりました。

- 【目標・ねらい】
- ① 子供・若者への伝承
 - ② 地域の人たち・観光客への普及
 - ③
 - ④

※自己評価【B】

【理由】10月29日に毎年行っている、山浦踊りの発表会は満員で盛況でしたが、原村・かんでん蔵での踊りにはもう少し参加者を多く集める工夫をしなければならぬ。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ★やぐらを組みちちょうちんの灯りの下で山浦民謡を踊るという昔ながらの踊り、発表会開催など続けていくことが伝承・普及につながるので毎年行う。
- ★かんでん蔵で毎月18日の夜7時30分から一般の人達の為に定例で踊り・唄・三味線の継承を行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある